

2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科		看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義実習
科 目 名		老年看護学援助論 I		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年		2年生		学期及び曜時限	前期	教室名	
担 当 教 員		七瀬 光美	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》							
高齢者の生活の質の向上に向け、個人の可能性を最大限に発揮できるような看護援助のあり方と実際を学ぶ。 加齢や障害により高齢者の生活行動がどのように変化して、高齢者自身への影響について考える。							
《成績評価の方法と基準》							
終講試験ならびにレポート課題により評価							
《使用教材(教科書)及び参考図書》							
系統看護学講座 専門Ⅱ 老年看護学 医学書院 ナーシンググラフィカ 老年看護学 老年看護の実際 メディカ出版 ナーシンググラフィカ 老年看護学 高齢者の健康と障害 メディカ出版							
《授業外における学習方法》							
講義の復溜と予習 課題提示したレポート作成							
《履修に当たっての留意点》							
授業の 方法		内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	老年看護学概論で学んだ知識をもとに高齢者に必要な看護について述べることができる。		テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義 内容をまとめる	
		各コマに おける 授業予定	老年看護の定義 老年看護の役割 老年看護の特徴 グループワーク				
第 2 回	講義 演習 形式	授業を 通じての 到達目標	高齢者の擬似体験を通して、高齢者に必要な介助方法を考え、実践 できる。		テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義 内容をまとめる	
		各コマに おける 授業予定	高齢者擬似体験導入 高齢者の擬似体験ならびに介助				
第 3 回	演習 形式	授業を 通じての 到達目標	高齢者の擬似体験を通して、高齢者に必要な介助方法を考え、実践 できる。		テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義 内容をまとめる	
		各コマに おける 授業予定	高齢者擬似体験導入 高齢者の擬似体験ならびに介助				
第 4 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	認知症の基礎知識を述べることができる。		テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義 内容をまとめる	
		各コマに おける 授業予定	認知症の看護① 認知症とは 認知症の症状 認知症と社会制度				
第 5 回	講義 形式	授業を 通じての 到達目標	認知症を持つ家族の課題や問題について説明できる。		テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義 内容をまとめる	
		各コマに おける 授業予定	認知症の看護② 認知症高齢者をもつ家族について考える DVD				

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	認知症高齢者へのかかわり方を述べられる。	テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義内容をまとめる
		各コマにおける授業予定	認知症の看護③ 認知症を持つ家族への支援・DVD ユマニチュード、パーソンセンタード		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域での認知症のかかわり方、施策について説明できる。	テキスト 講義資料	課題レポートの作成
		各コマにおける授業予定	認知症の看護④ 新オレンジプラン ～キャラバン隊による講義～		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	老年症候について説明できる。	テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義内容をまとめる
		各コマにおける授業予定	高齢者によくみられる症状と看護① 老年症候・全身状態		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の歩行移動や活動、廃用症候群との関連について述べることができる。	テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義内容をまとめる
		各コマにおける授業予定	高齢者によくみられる症状と看護② 歩行・移動・廃用症候群		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の痒み・痛み・しびれなどの症状について説明できる。	テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義内容をまとめる
		各コマにおける授業予定	高齢者によくみられる症状と看護③ 痒み・痛み・しびれ・感染症		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の排泄障害にかかわる症状を説明できる。	テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義内容をまとめる
		各コマにおける授業予定	高齢者によくみられる症状と看護④ 排泄障害・脱水・睡眠		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	高齢者の身体機能について述べられる。	テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義内容をまとめる
		各コマにおける授業予定	高齢者に身体機能マップ作成(特徴をまとめる)		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者を介護する家族の課題や問題について述べられる。	テキスト 講義資料	講義後の復習をして講義内容をまとめる
		各コマにおける授業予定	高齢者を介護する家族の看護		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の終焉とかかわり方を説明できる。	テキスト 講義資料	課題レポートの作成
		各コマにおける授業予定	高齢者の終焉のあり方と看護① DVD		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	終焉を迎える高齢者のあり方について説明できる。	テキスト 講義資料	課題レポートの作成
		各コマにおける授業予定	高齢者の終焉のあり方と看護② DVD		